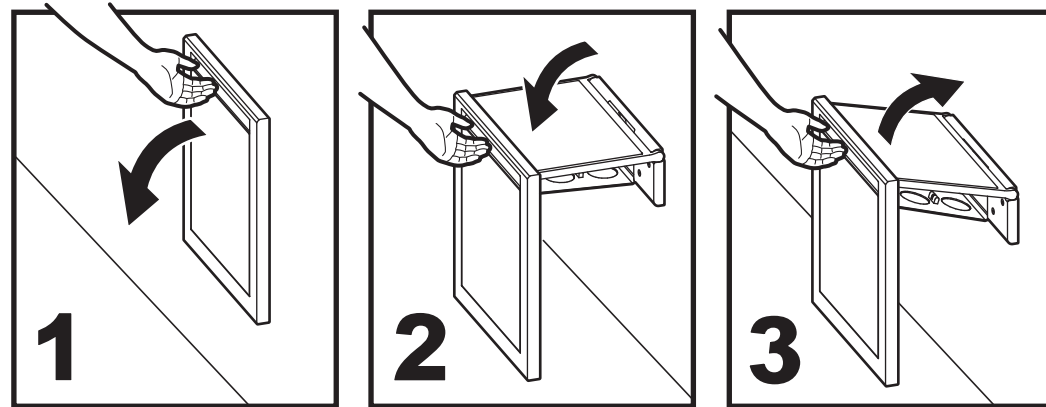
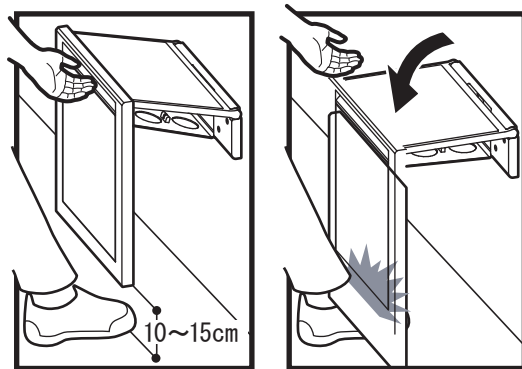
サポートチェアー及び姿見施工・取扱説明書

※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も破棄せずご使用者にお渡しください。
※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡し下さい。

引き手を引き、ロックを外してください。ロックが外れて座面が手前に出てきます。

フロントパネルが床に着いてからお座りください。（座面の引き下しには必ず手を添えて行ってください。）

収納する時は引き手を持ち上げカチッと音がするまで壁に押付けてください。

※サポートチェアを出し入れするときは必ず引き手で操作を行ってください。

⚠ 警告

サポートチェアーにはゆっくり下るようにダンパーを内蔵しておりますが、展開後は速度コントロールが効きにくくなっております。
特に床面から10～15cmは速度コントロールが効きにくいので、収納時は閉め切るまで途中で引き手を離さないで下さい。床の破損や足をはさむなどケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

最大荷重は150kgまでです。それ以上の力が掛かると破損する恐れがあります。

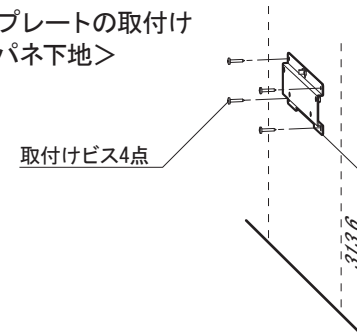
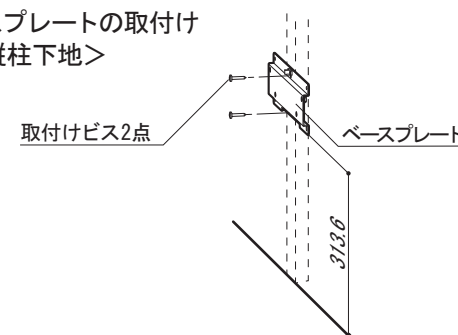
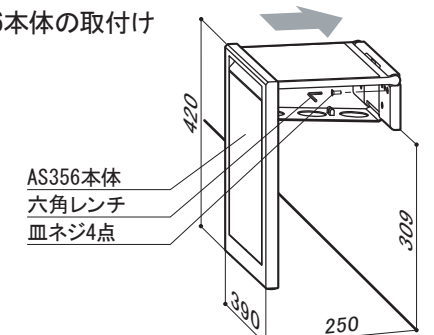
お子さまの遊具など座る以外の目的で使用しないでください。又、姿見は背もたれでは有りません勢いよくよりかかると、破損や思わぬケガの原因となります。

展開時や、収納時は必ず引き手をお持ちください。パネルの脇などで操作すると、手をはさみ、ケガをすることがあります。

ベンジン、アルコール、シンナーで拭かないでください。お手入れは水を含んだ布か中性洗剤をお使いください。

⚠ 施工上の注意

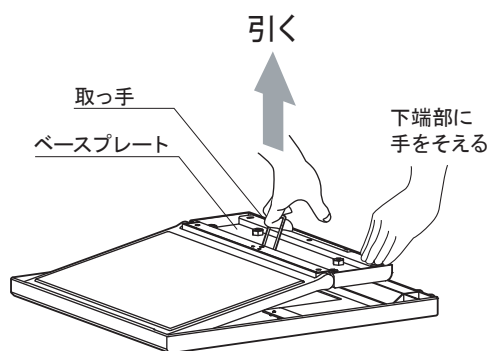
1.サポートチェアーと姿見を壁面に固定する際は、必ず下地補強をしてから取付けてください。（石膏ボードのみの取付けは危険ですのでおやめください。）
2.施工後は作動を確認し、固定がしっかりなされているか確認してからご使用ください。
3.取付けに関係の無い分解や改造はおやめください。故障やケガの原因となります。

CA02109施工説明

壁補強にコンパネ(9mm以上)を使用している場合は取付けビスは両サイドに4点止めしてください。

壁補強に木縦柱(40X50mm以上)を使用している場合は取付けビスは中心に2点止めしてください。

ベースプレートにかぶせる様にして本体を付属の六角レンチにて皿ネジを4点締付け、取付けます。

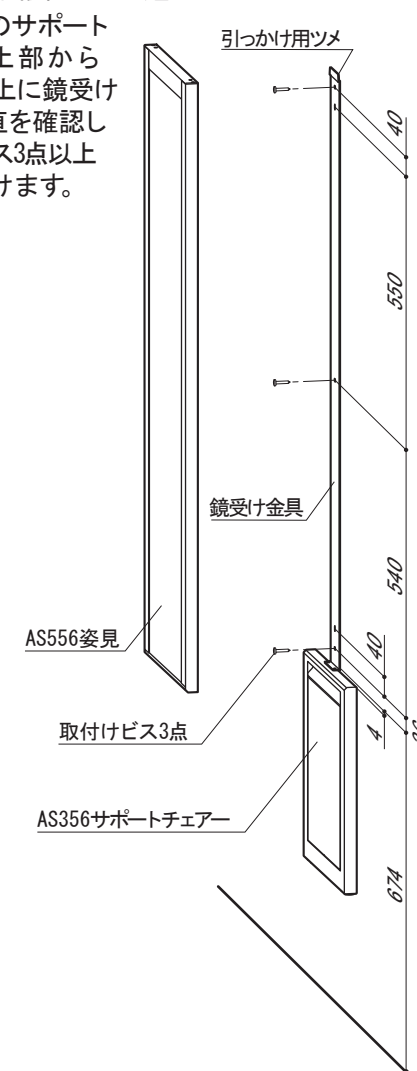
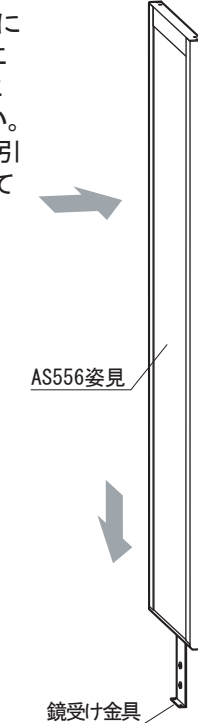
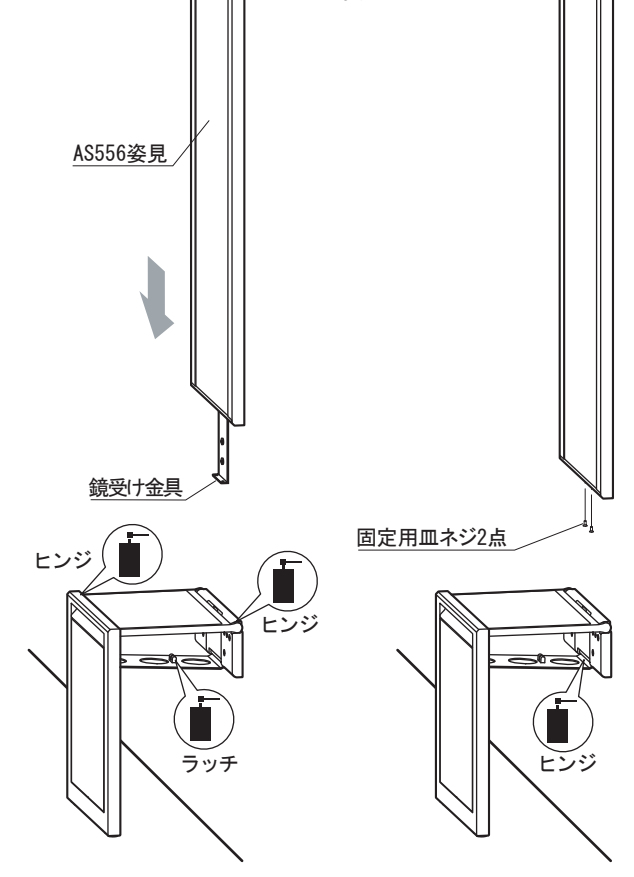
CA02109の開き方

施工前のチェアーの開き方
チェアーを梱包から取出したら、ベースプレートに付いている取っ手を引き、チェアーを開いてください。

（ベースプレートの下端部に手をそえ、押えながら取っ手を引くと外しやすいです。）

⚠ 注意：取っ手以外を持ってチェアーを開かないでください。手をはさみ、ケガをする恐れがあります。

開いたら、六角レンチを使いベースプレートを取り外します。

CA02139施工説明

1:鏡受け金具の取付け
<コンパネ/木縦柱下地共通>
収納状態のサポートチェアー上部から4mm以上上に鏡受け金具を垂直を確認しながら、ビス3点以上にて取付けます。

2:姿見を鏡受けに引っかける
姿見を鏡受け金具に押付け、上から下にスライドするように引っかけてください。
（姿見の上部のみ引っかかる様になっております。）

3:姿見の固定
姿見を鏡受け金具に付属の皿ネジ2本にて固定します。
（ネジをしめる際はサポートチェアーを展開状態にしてください。）

⚠ 注意：取付け前に下地補強を確認してください。

⚠ 注意：1.ネジで固定しないと外れて怪我をする恐れがあります。
2.動きやラッチのかかりが悪い場合はCRC-556等で指定箇所に注油してください。

sanwacompany